



下村青果商会

Shimomura Fruits and Vegetables Company

会社概要

会社名	株式会社 下村青果商会
所在地	〒783-0024 高知県南国市東崎322-1
代表取締役社長	西村 宙晃
設立	平成30年9月10日
資本金	5,000,000円
取引品目	きゅうり、ニラ、ナス、ピーマン、生姜、ししとう、パプリカ
関連会社	<ul style="list-style-type: none">・西日本設備管理株式会社【官公庁施設運転の維持管理】 本社所在地:岡山県岡山市南区泉田五丁目10番35号・株式会社 永豊フーズ 拠点所在地:岡山県津山市河辺861・株式会社 クレーンメンテ岡山 本社所在地:岡山県岡山市南区泉田五丁目10番35号



品質・環境・技術へのこだわりが
最高の一本を実らせる。

地域から日本一の
きゅうり生産企業を目指す！

きゅうり販売 / 野菜取引 / 委託販売

下村青果商会

Shimomura Fruits and Vegetables Company

order@shimomura-vege.co.jp



HPからもお気軽に
お問い合わせください。



ABOUT

スピーディーにお届け。
独自の販路でおいしい野菜を
日本屈指の技術力と

「いつでもおいしい野菜が手に入る」という日本の食の常識を守り、地域の価値を届けるため、下村青果商会では栽培と販路の双方において独自の技術や体制を構築しています。主事業であるきゅうり栽培では、グローワー（栽培管理者）の高い技術力とデータ活用により、10aあたり40tの収穫量を実現。日本トップクラスの収穫量があるからこそ、独自の販売ルートを確認でき、お客様の求める供給体制を可能としています。さらに、そのノウハウを応用して、他の農家様の販路開拓や出荷の支援にも取り組んでいます。今後も幅広い視野を持ちながら、野菜をつくる人も、売る人も、買う人も、食べる人も、誰もが笑顔になれる社会を目指して事業を展開してまいります。



下村成果商会の 歩み

- 2008 ● 約5年間の修行を経て下村晃廣が25歳のときに独立
- 2011 ● 独自の販売ルートを開拓
- 2016 ● 50aのきゅうり栽培ハウスを建設
- 2018 ● 9月10日 株式会社下村青果商会として法人化
- 2020 ● 60aのきゅうり栽培ハウスを増設して計1.1haに
- 2023 ● 西日本設備管理株式会社と資本提携

その他取扱品目

- ・ナス
- ・ニラ
- ・生姜
- ・ししとう
- ・ピーマン
- ・パプリカ

主な生産品

きゅうり

- ・味、香りともに高水準
- ・みずみずしい食感
- ・とれたてのおいしさ



下村青果商会が生み出す 美味しさの秘密

01 高い技術力×環境制御システムで 品質も収穫量も日本トップクラスのきゅうり栽培

きゅうりを栽培するハウスでは創業当初から環境制御システムを導入。卓越したグローワー（栽培管理者）の知識と経験に加えて、これまで蓄積してきたデータも活用しながら、光、温度、湿度、二酸化炭素濃度などハウス内の環境をモニタリングし、管理・調節することで、品質の良いきゅうりがたくさん収穫できる最適な環境を整えています。また、従業員の作業を見直し、効率を向上させることで、栽培面積の大規模化も実現。見た目・味・香りが良く、みずみずしい食感のきゅうりを育てることができ、その収穫量は年間約400tを誇っています。



農業DX
収穫の安定化

02 新鮮でおいしい野菜を届ける 独自の販売・流通体制

当社は、グローワーの技術力に裏付けされる十分な収穫量を元に、仲卸業者様や加工業者様と直接契約を行う独自の販売体制を確立しております。その日とれたきゅうりを、その日のうちに自社ハウスから直接お客様のもとへ出荷することができるため、鮮度の良いきゅうりをお届けできるのも強みです。まさに“とれたてのおいしさ”を味わっていただくことができます。



収穫した日に
直接出荷

03 地域の価値を日本全国へ！ 農業全体を支えていく仕入販売

日本の農業界を支えていくことを目指し、当社が確立した販売や流通のノウハウを活用した仕入販売にも取り組んでいます。夢やこだわりを持ち成長意欲のある農家様が育てるおいしい野菜を販売するもので、きゅうり以外の多彩な野菜もお届けしています。今すでに地域にある美味しい野菜の認知を広める機会を生み、地域の価値を全国に届けることで、日本の農業界の活性化にも繋げていきたいと考えています。



農業界の
活性化